

地域に広げよう、あいさつの輪 あいさつ通りモデル自治会



(平成25年9月現在)

青少年育成北栄町民会議

青少年育成北栄町民会議では青少年の健全育成はもとより、「温かい心がふれあう町 北栄町」を目指して『あいさつ運動』を推進しています。年2回のあいさつ運動強調週間では町民会議会員やPTA役員などが町内4カ所に立ち、子どもたちの登校を見守りながらあいさつ運動をしています。

平成23年度より、この運動に自治会で取り組む「モデル自治会」を募集しており、曲・国坂浜・大島が取り組みを始められ、平成24年度は下神、平成25年度は弓原、駅前、北尾、田井が加わり、現在8自治会で取り組んでいただいている。

大人が積極的に子どもに関わり、声かけをすることによって、子どもたちが地域の大人を知るきっかけとなり、より安心して登校できるようになるのではないかでしょうか。また、あいさつを通して会話等もうまれ、子ども達とのふれあいも生まれます。

基本的には・・・

あいさつ通りモデル自治会とは?

- ①自治会内に「あいさつ通り」区間を設定し、子どもから大人まで地域住民全員であいさつ運動を展開する。
- ②設定した「あいさつ通り」にのぼり旗を設置する。
- ③立ち番等の際にはベストを着用する。

※モデル自治会に認定された自治会にはのぼり旗とベストを進呈します。

その他

(現在取組中の自治会での計画を参考までに)

- ◆家庭の中でのあいさつ運動に取り組む
(各保護者会)
- ◆ポスター作り・標語の募集
- ◆行事ごとに「あいさつ運動」の趣旨を紹介
- ◆告知放送で周知
- ◆通りでの立ち番など・・・
自治会内で実行委員会を組織し、具体的な活動について話し合う。

